2025/06改訂 パスNo.1443

患者名 ID: 手術は 月 \Box 曜日 時 分予定です

担当看護師

主治医

パス開始日: ※緊急手術などで予定時間が変更になる場合があります、ご了承ください

※ご家族の方は手術予定時間の1時間前に病棟へお越しください 経過 入院日(手術前日) 手術前 術後1日目 術後2日目 術後3日目 術後4日目 術後5日目 術後6日目(退院) 手術後 合併症が無く、痛みが落ち着いている 創部に異常が無い 手術や入院生活について理解する 目 標 手術の準備が整う 合併症が無く、痛みが落ち着いている 退院できる 手術に対する不安が表出できる おならがある 離床ができる 病棟内歩行ができる 院内歩行ができる 退院後の生活についてイメージする 退院診察(内診)があります 医師の指示にて退院可です 酸素吸入 退院日は延期になる場合もあります 回診 治療 医師の診察(内診)がある場合が フットポンプを装着しています お腹から管が出ています あります 鼻から胃にチューブが入っている場合が 処 置 手術着に着替え、 あります お腹の管は医師の指示で抜きます 爪を短くし、お臍の汚れを取ります 弾性ストッキングを履きます 弾性ストッキング、フットポンプは歩行ができるようになったら外します 弾性ストッキングをお渡しします → 朝 点滴を抜きます 医師の指示で 田 内 服 手術室から痛みを自己調整 飲水が可能になれば できる医療機器 (PCA) を行います 緇 持続点滴を入れます **痛み止めは内服になります** 点 滴 手術30分前: 胃粘膜保護の 21時頃に下剤内服 抗生剤(点滴)を行います 抗牛剤(点滴)を行います 注射をします 検 温 入院時・20時頃 6・10・20時 6時・手術前・適宜 頻回にうかがいます 頻回にうかがいます 体重測定、血液検査、鼻腔培養検査、 血液检查 検査 血液検査 超音波検査 超音波検査 朝•昼•夕 朝欠食 朝・昼・夕 朝・昼・夕 昼 栄養剤 朝常食 常食 やわらか食 軟菜食 タ流動食 (必要に応じて治療食を提供します) 食 事 昼~:常食 (必要に応じて治療食を提供します) 7時まで水分(水・お茶)が飲めます 医師の指示にて水分開始となります 絶飲食 21時以降: 絶食 それ以降は絶飲食となります 水分開始後、医師の指示にて持参薬を再開します 水分(水・お茶)は飲めます 食事は医師の指示で変更になることがあります 医師の指示にて離床します ベッドアップ→座位→歩行と看護師が付き添いながら段階的に行います 安静度 手術室へは車椅子で行きます ベッド上安静 問題無く歩行できれば安静度に制限はありません 制限はありません 寝返り・膝立てはできます 午前中の手術の場合は6時頃、午後の 歩行出来たら、医師の指示にて尿管を抜きトイレへ行けます 排 泄 手術の場合は10時頃伺います) 初めてトイレへ行く時は看護師が付き添いますのでお知らせください ベッドト排泄 トイレへ行けます トイレへ行けます 尿管挿入中 (手術室で入れます) シャワー浴はできません 清潔 シャワー浴はできません 麻酔が覚めたら横になったまま 看護師と一緒に 医師の診察で許可が出れば うがいができます 体を拭いて 歯磨き・洗面はいつも通りに シャワー浴ができます 看護師がお手伝いします 着替えをします シャワー浴ができます 行ってください □医師・看護師より手術と入院中の予定に □ご家族の方は手術予定時間の1時間 ロ手術終了時に医師から手術内容につい ロ医師が必要と判断した場合に、術後1日目から血栓 ロシャワー浴の許可が出た □退院前日に退院後の生活の注意事項について説明します ら創部ケアについて説明し 前に病棟へお越しください 予防の皮下注射を継続して行う場合があります てご家族へ説明があります 口退院は原則10時です。 ついて説明します □同意書・入院保証書・診察券・持参薬・ 口退院日に次回の受診日の案内票、会計書類、診察券、内服薬をお渡しします 口手術に行く前にヘアピンなどの貴金 □痛みが強い時は痛み止めを使いますの 属類・義歯・コンタクトレンズなどは「で我慢せずお知らせください 口忘れものが無いか確認し退院となります 手術に必要な物をお預かりします □保険証・限度額認定証のコピーを取らせ「外して貴重品と一緒にご家族へ預けて「□術後合併症(肺塞栓症・腸閉塞など) て頂きます を予防するために深呼吸や足首の運動、 コアレルギーの有無、緊急連絡先について 口ご家族の方は、患者さんを手術室へ | 体の向きを変えましょう お送りした後に待機の方法を説明させ 確認させて頂きます 説明 □入院中は化粧・マニキュア・コンタクト ンズは使用しないでください 口貴重品は自己管理でお願いします